

ひろば利用試験実施について

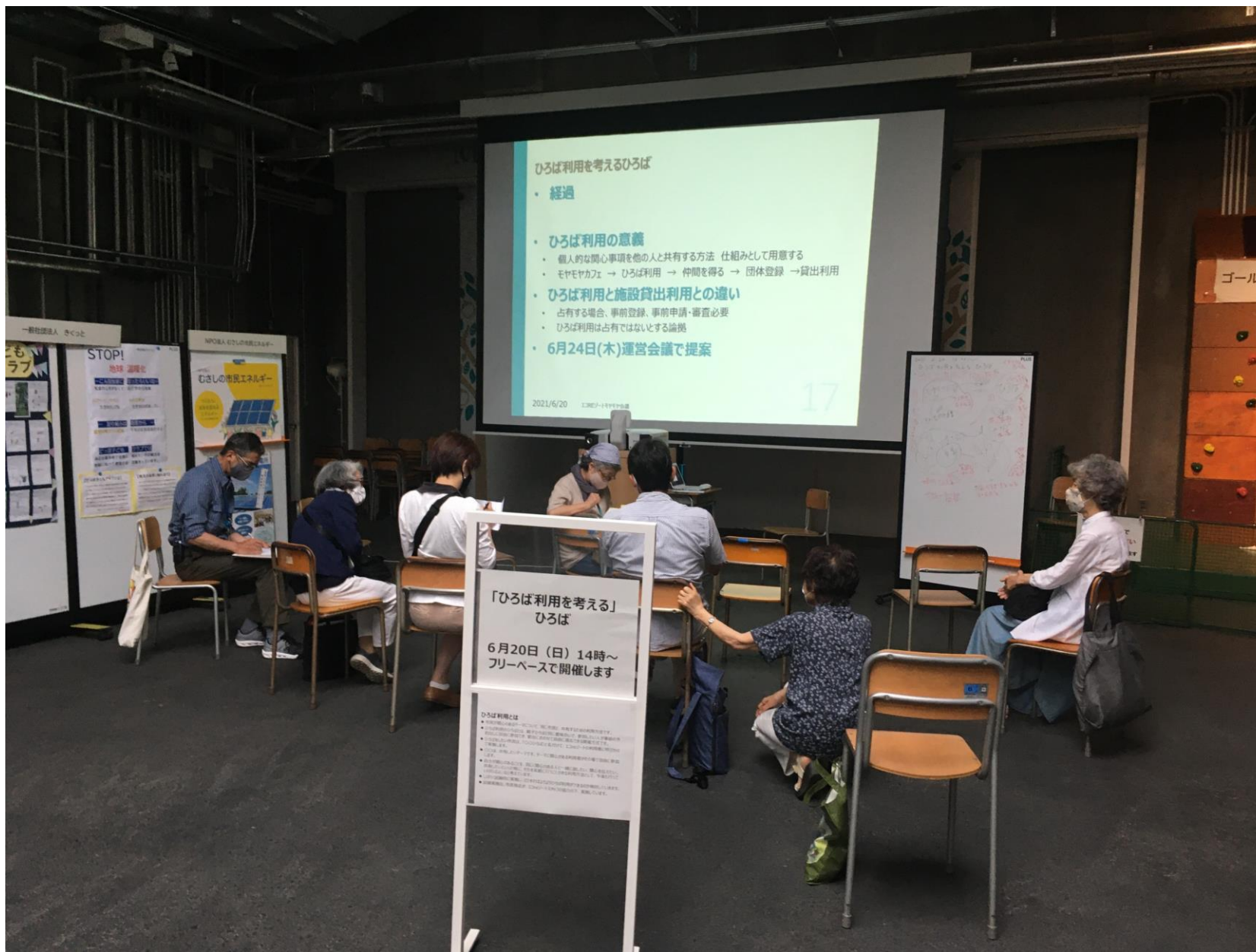
経過と予定

年	月日		内容	場所
2021	5/23 (日)	14:00~	お茶碗リユースひろば クリーン武蔵野を推進する会 久木野さん、志賀さん	カフェスペース (展示場所)
	6/6 (日)	14:00~	小澤先生ひろば	カフェスペース
	6/20 (日)	14:00~	ひろば利用を考えるひろば (塩澤)	フリースペース
	6/27 (日)	14:00~	長谷川仁ひろば	フリースペース
	7/4 (日)	14:00~	セミひろば (木村文さん)	
			プラごみひろば (白石さん、村井さん)	

きみこおばあのひろば：気候変動をめぐる 2021/6/6 14:00～



ひろば利用を考えるひろば 2021/6/20 14:00～



ひろば利用を考えるひろば 2021/6/20 14:00～



ひろば利用を考えるひろば 2021/6/20 14:00～



ひろば利用申出書・報告書の修正

むさしのエコreゾートひろば利用試験実施申出書・報告書	
申出書 No. 003	申出日 2021年6月19日(土)
テーマ	ひろば利用を考える ひろば
利用責任者 氏 塩澤 名 誠一郎	
連絡先電話番号 090-3914-9017	
申出時	
利用希望日時	2021年 6月 20日 曜日 14時 0分 ~ 16時 0分
開催希望場所	第1希望 フリースペース <small>その他及び使用商品等 プロジェクター、ホワイトボードを利用</small> 第2希望 ホール・カフェスペース <small>その他及び使用商品等 プロジェクター、ホワイトボードを利用</small> 第3希望
主催者側人数	7人
内容	これまで2回実施したひろば利用の試験実施を踏まえて、正式な利用方法とするためにはどうしたらよいか意見交換する。 意見交換の前に、高島屋で開催されたクリエイティブリユース展を紹介する。プロジェクターを利用。
想定参加者数	10人
報告書 No. 003	テーマ ひろば利用を考える ひろば
利用責任者 氏 塩澤 名 誠一郎	
連絡先電話番号 090-3914-9017	
開催報告	
利用日時	2021年 6月 20日 曜日 14時 0分 ~ 15時 40分
開催場所	1 フリースペース <small>その他及び使用商品等 プロジェクター、ホワイトボードを利用</small> 2 3
主催者側人数	8人
内容変更点及び感想	ひろば利用が、貸出利用、自由来館との違いは何か？貸出利用は一時的にも占有するから事前の手続きが必要。ひろば利用も外形的にはその場を占有しているようにも見える。そもそも自由来館の利用も、例えば親子がものづくり工房で作業しているとき、そこを占有していると言え、そうも見える。さてどう解釈するか？この点は結論に至らなかったものの、ひろば利用を正式な利用方法にすることの意義は共有できた気がします。
参加者数	8人

※申出書は申出時に記入してエコreゾートに提出。報告書は開催後記入、写真添付して提出。

記入方法

- 直接入力してください
- プルダウンメニューから選択してください（直接入力も可）
- 触らないでください

開催希望場所記載名称

- A フリースペース
- B ものづくり工房
- C ホール・カフェスペース
- D スタディールーム
- E サポータールーム
- F アーカイブ

開催の様子（写真）



2021/6/23

参加者アンケートの修正

アンケート協力にご協力ください

2021年6月20日（日） 14：00～

問1 今回のひろばはいかがでしたか？

1. とてもよかった 2. まあよかった 3. なんとも言えない 4. あまりよくなかった 5. まったくよくなかった

問2 ひろばに参加して、今回のテーマに興味・関心を持ちましたか？

1. とても持った 2. まあ持てた 3. なんとも言えない 4. あまり持てなかった 5. まったく持てなかった

感想を
一言

問3 ひろばを行いたいテーマがありますか？

1. ある 2. ない 3. わからない

問4 「1.ある」と回答した方に伺います。どのようなテーマですか？

「 」ひろば

問5 お住まい

1. 武蔵野市緑町、吉祥寺北町、八幡町 2. 武蔵野市内その他 3. 武蔵野市外

アンケート結果

回収状況

	回収	配布	回収率
1 お茶わんリユースひろば	8	12	66.7%
2 きみこおばあ〜のひろば	8	12	66.7%
3 ひろば利用を考えるひろば	4	7	57.1%
総計	20	31	64.5%

問1 今回のひろばはいかがでしたか？

	件	%
1 とてもよかった	11	55.0%
2 まあよかった	9	45.0%
3 なんとも言えない	0	0.0%
4 あまりよくなかった	0	0.0%
5 まったくよくなかった	0	0.0%
総計	20	100.0%

問2 ひろばに参加して、今回のテーマに興味・関心を持ちましたか？

	件	%
1 とても持った	14	70.0%
2 まあ持てた	5	25.0%
3 なんとも言えない	1	5.0%
4 あまり持てなかった	0	0.0%
5 まったく持てなかった	0	0.0%
総計	20	100.0%

問2-2 感想

この辺りで今までの整理ができてよかった。次へ進めそう。

自由に話し合えたので

利用者の立場か、サポーターの立場か？？どう
いう立ち位置とするか・・・

モヤモヤカフェに参加したい

アンケート結果

問3 ひろばを行いたいテーマがありますか？

	件	%
1 ある	11	55.0%
2 ない	2	10.0%
3 わからない	7	35.0%
総計	20	100.0%

問4 どのようなテーマですか？

考えます！

プラスチック

お茶わんリユース

古書、古着

SDGsのゴールまであと9年、何ができる？

ごみ

水の循環

脱プラ

うんち教室、こどもの安全

事業者の取り組みの紹介(解説)

ドローダウンという本を読む会

問5 お住まい

	件	%
1 武蔵野市緑町、吉祥寺北町、八幡町	9	45.0%
2 武蔵野市内その他	9	45.0%
3 武蔵野市外	1	5.0%
無回答	1	5.0%
総計	20	100.0%

「ひろば利用」の提案

現状

- コロナ禍で集客を伴う催しは実施できない。だけど、利用者は多い。
- 利用者を対象に実施したらどうか！

そこで、「ひろば利用」

- ひろば利用のひろばとは、親子ひろばなど、子育て支援で行われるひろば事業と同じ意味合い。
- ひろばが開かれると、参加したい人が事前の予約なしに自由に参加でき、都合に合わせて自由に退出できるような開催方式。
- ひろばをしたい人が、「〇〇ひろば」と名付けて、そこにいる利用者に呼びかけて実施。
〇〇はテーマ。テーマに関心がある利用者がその場で自由に参加。
- 市民である利用者が、同じ市民利用者に提供する事業といった形での開催。

ひろば利用の意義

個人的な関心事を、他の人と共有する方法

関心事をテーマにして開催し、それに関心のある人が参加するので、つながりやすい

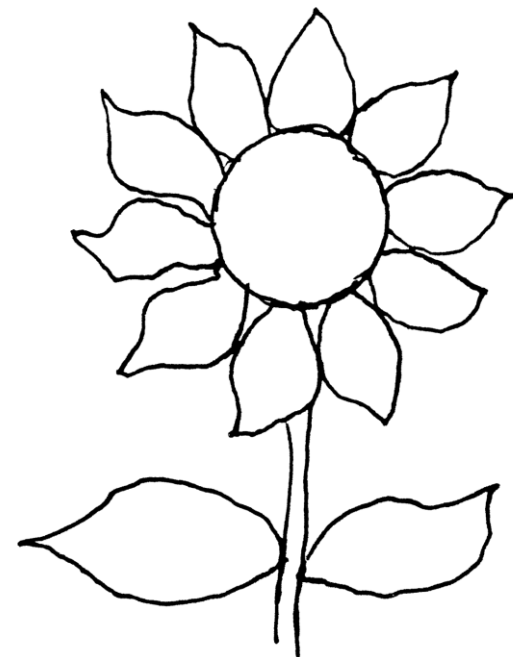
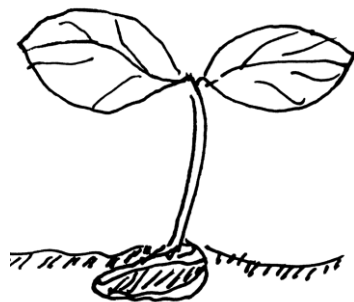
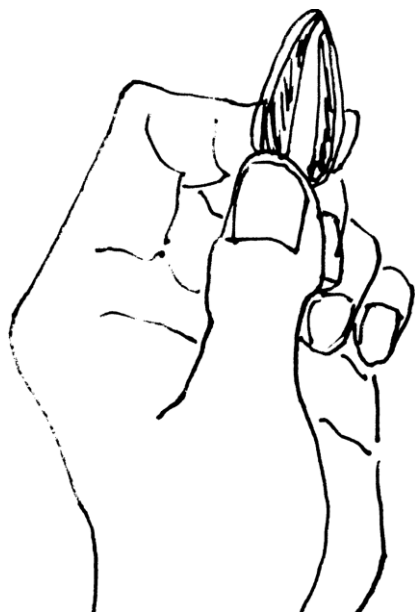
テーマを介して人と人をつなげる機会になる

共感する仲間、友だちをつくる仕組み

気軽に、手軽にできる

エコreゾートでひろば利用を正式な利用方法にする意義

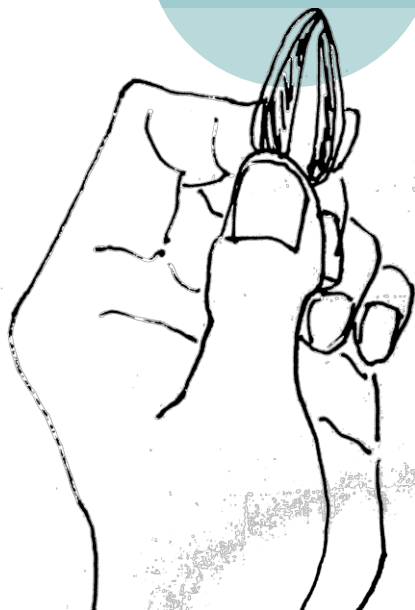
- モヤモヤの種を、発芽させ、開花させるプロセスにとって、必要な仕組み



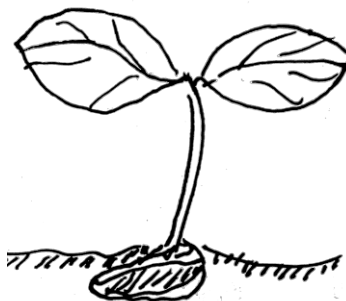
エコreゾートでひろば利用を正式な利用方法にする意義

- モヤモヤの種を、発芽させ、開花させるプロセスによって、必要な仕組み

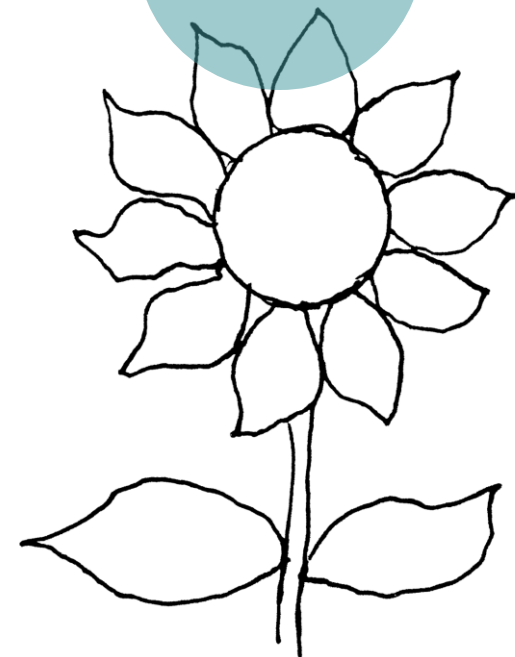
モヤモヤ
の種



モヤモヤ
の種を
発芽



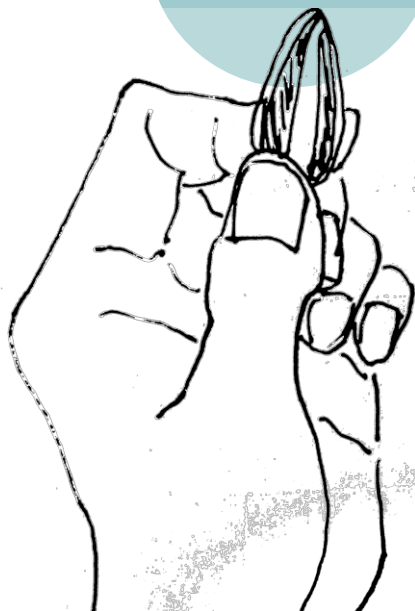
開花



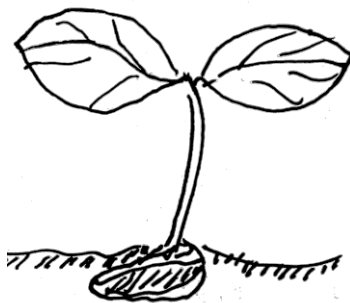
エコreゾートでひろば利用を正式な利用方法にする意義

- モヤモヤの種 → 発芽 → 開花
- 個人のモヤモヤ → 仲間を得る → 一緒に取り組む

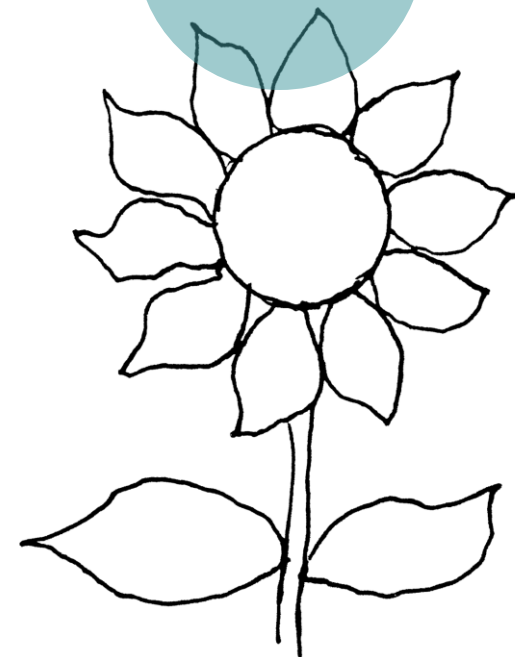
モヤモヤ
の種



モヤモヤ
の種を
発芽



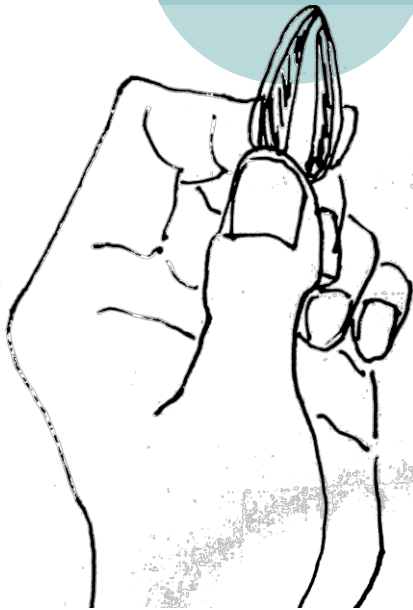
開花



エコreゾートでひろば利用を正式な利用方法にする意義

- モヤモヤの種
- 個人のモヤモヤ

モヤモヤ
の種



モヤモヤ・カフェ



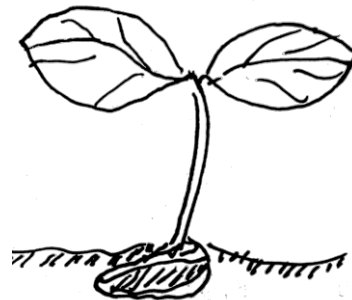
発芽



仲間を得る



モヤモヤ
の種を
発芽

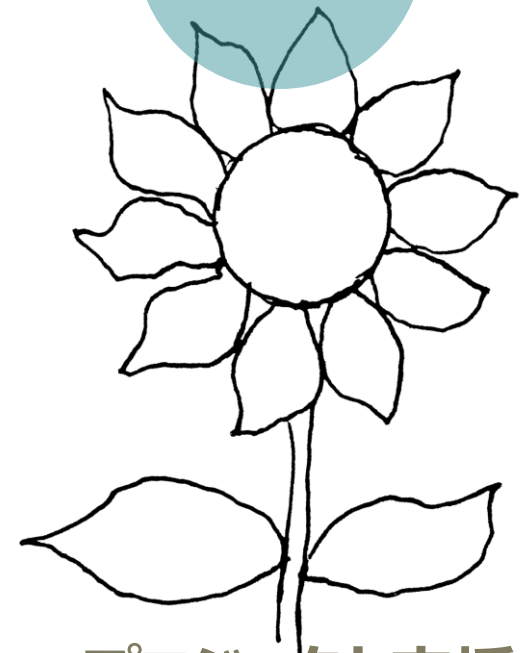


ひろば利用

開花

一緒に取り組む

開花



プロジェクト支援

2021/6/23

エコreゾートモヤモヤ会議

- 環境啓発事業費補助、貸出利用でのサポート、環境展・環境フェスタへの出展

ひろば利用を正式な利用方法とするには？

課題1

- 使用許可の手続きが必要な施設貸出利用と、ひろば利用の違いは何か？

課題2

- ひろば利用も、貸出利用のようなサポートが必要ではないか？

課題3

- 正式な利用方法となったら、告知や配信を認めてもよいのでは？

ひろば利用を正式な利用方法とするには？

課題1

- **使用許可の手続きが必要な施設貸出利用と、ひろば利用の違いは何か？**
- **施設貸出は、エコreゾートの目的を妨げない使用であり、市政の円滑な推進、公益上やむを得ないと認める利用に対し、貸出を許可する**
 - 地方自治法第238条の4、7項
 - 行政財産は、その用途又は目的を妨げない限度においてその使用を許可することができる。
 - 武蔵野市公有財産管理規則第21条7号
 - 前各号に掲げるもののほか、市長が市政の円滑な推進を図るため、又は公益上やむを得ないと認める場合
- **ひろば利用は気軽にできることに意義があることから、施設貸出の手続きはない方が望ましい。**
- **施設貸出の手続きを必要としない論拠は何か？**

ひろば利用と、自由来館利用、施設貸出利用の違い

	自由来館利用	ひろば利用	施設貸出利用
利用対象者要件	<ul style="list-style-type: none"> なし（誰でも可） 	<ul style="list-style-type: none"> なし（誰でも可） 	<ul style="list-style-type: none"> 登録した団体・個人
利用するための手続き	<ul style="list-style-type: none"> 不要 	<ul style="list-style-type: none"> 事前申出、同意 	<ul style="list-style-type: none"> 事前申請・審査、許可
利用目的	<ul style="list-style-type: none"> 自由 	<ul style="list-style-type: none"> 環境に関するテーマ 	<ul style="list-style-type: none"> 環境啓発事業、環境活動、その他
利用時間の制約	<ul style="list-style-type: none"> なし 	<ul style="list-style-type: none"> 一回2時間程度 	<ul style="list-style-type: none"> 貸出時間帯区分に基づく
空間的制約	<ul style="list-style-type: none"> なし 	<ul style="list-style-type: none"> 貸出対象エリア内で、空いている場所 	<ul style="list-style-type: none"> 貸出対象エリア
回数制限	<ul style="list-style-type: none"> なし 	<ul style="list-style-type: none"> なし 	<ul style="list-style-type: none"> 月3回まで
利用形態・参加形態	<ul style="list-style-type: none"> 個人、家族、友人関係、グループ等による自由な利用 	<ul style="list-style-type: none"> 利用者（実施する人）が場を設定 自由に参加 個別利用の延長 	<ul style="list-style-type: none"> 目的に応じて、利用者（主催者）が開催 参加方法も利用者が設定 公益性が求められる
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 自由な利用を通じて環境への関心を向ける 	<ul style="list-style-type: none"> テーマを介して、市民同士のつながりを促す 	<ul style="list-style-type: none"> エコreゾートの基本理念の実現、環境啓発の効果을期待
制度上の位置づけ	<ul style="list-style-type: none"> 行政財産である施設に市民が来館 	<ul style="list-style-type: none"> 行政財産である施設に市民が来館し、市民同士交流 	<ul style="list-style-type: none"> 行政財産である施設の用途・目的を妨げない限度における使用許可

ひろば利用の制度上の解釈案

- 貸出利用は、貸出を許可しているなので、許可した場所は、許可を受けた者が、許可要件の範囲で、占有して利用できる。許可を受けた場合、自由来館による利用より優先される。
- 自由来館による利用は、貸出を許可していないので、利用しようとする場所は必ずしも占有できない。スタッフに移動を求められたら移動しなければならない。他の来館者から同席を求められた場合、占有を主張できない。
- ひろば利用は、貸出を許可していないので、利用しようとする場所を、占有できない。自由来館による利用同様、スタッフに移動を求められたら移動しなければならない。他の来館者から同席を求められた場合、占有を主張できない。つまり、ひろば利用は自由来館利用の延長。

ひろば利用を正式な利用方法とするには？

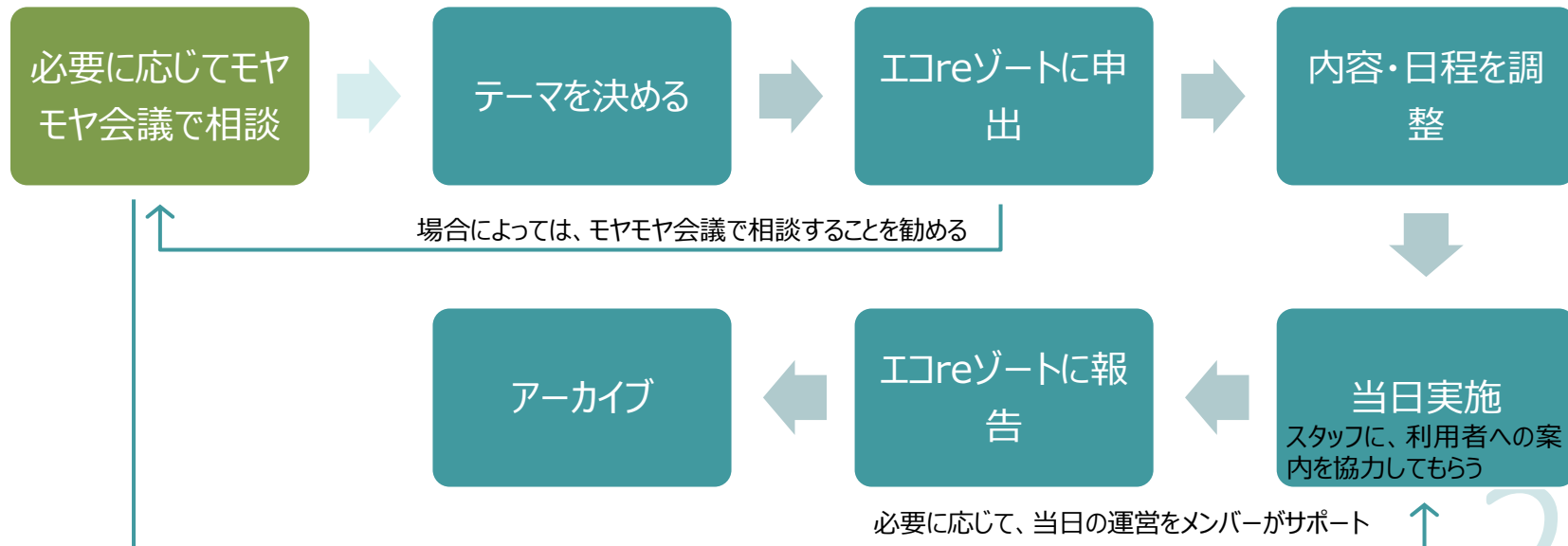
課題2

- ひろば利用も、貸出利用のようなサポートが必要ではないか？
- 自由来館利用の延長ということは、「むさしのエコrezootを10倍楽しく利用するためのトリセツ」が適用される。
- トリセツ おすすめの利用方法4「利用者同士で教え合い、学び合おう」を実践するため、ひろば利用のサポートは、同じ利用者が行ってはどうか？
- モヤモヤ会議がサポートする。

「ひろば利用」の実施方法

利用の流れ

- 「〇〇ひろば」をしたいと思ったら、エコreゾートのスタッフに申出て、内容・日程を調整して、当日実施。実施後スタッフに報告。報告内容をアーカイブに記録
- 申出内容によっては、モヤモヤ会議で事前に相談するよう勧めてもらう。
- 必要に応じて、モヤモヤ会議メンバーが当日の運営をサポートする。
- 当日、利用者への案内をスタッフに協力してもらう。



エコreゾートモヤモヤ会議

- エコreゾートがオープンしたけど、これまで連携会議を中心に、こんなことをしてみたいと検討してきたことが、コロナ禍で思うようにできない。状況のなか、どうしたらうまく利用できるか、利用者の立場で考えて行動する自主的な集まり。
- サービスを提供する市と、サービスを楽しむ市民という関係ではなく、利用者自身がよりよい利用の仕方を考え、行動することで、運営の一翼を担うようにしていきたい。
- **利用者 = 運営者**

ひろば利用を正式な利用方法とするには？

課題3

• 正式な利用方法となったら、告知や配信を認めてもよいのでは？

- 現在は、集客を伴う事業を実施していないことから、ひろば利用試験実施の告知も行っていない。
- 集客を伴う事業ができるようになったら、利用者本人による、SNS等での開催日程の告知、知人などへの口コミ告知、モヤモヤ会議のLINEアカウントを通じた開催日程の告知などは認めてほしい。
- エコreゾートの公式アカウントでの告知も、よいのではないか。

• オンライン配信

- 主催事業の配信イベントと同様、開催状況を、ウェビナーやYouTubeなどでオンライン配信することは、コロナ禍中でも認めてよいのではないか？

ひろば利用を正式な利用方法とする提案

- 以上を踏まえて、ひろば利用をエコreゾートの正式な利用方法とすることを提案します。